

事務事業評価表の見方

事務事業の名称です。 → **行政評価制度推進事業** [786]

事務事業の番号です。 → 82-0101

評価区分は以下の3区分です。
 通常評価 : 全ての項目を評価
 簡易評価 : 成果動向以外の項目を評価
 評価対象外 : 事業費のみを評価

事務事業が属する政策・施策・基本事業です。

政策	08	分野横断的なまちづくりと市政運営	事務事業コード	82-0101	実施計画	一般会計
施策	02	行財政運営の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	効果的・効率的な行政運営	担当	企画部 企画課		

事務事業の担当部署です。
(令和3年度実績評価を実施した部署を記載しています。)

事務事業の内容、実施方法、手順等を記載しています。

人、自然資源、団体など、誰を何を対象として行っている事業なのかを記載しています。

事務事業のねらい、目的を記載しています。

【活動指標】
 実施回数、整備延長、開催回数など、活動内容を示す指標を記載しています。
 上段：活動指標A
 下段：活動指標B

【成果指標】
 意図（目的）の達成度を示す指標を記載しています。
 上段：成果指標C
 下段：成果指標D

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称	単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標 A 評価・点検を実施した事務事業の数	事業	632	644	632	610
活動指標 B 説明会、研修会及び各種会議への延べ参加者数	人	837	793	774	779
成果指標 C 行政評価の考え方を意識して事務事業を進めている職員割合	%	51.5	61.1	75	56.6
成果指標 D 事務事業の成果指標向上割合	%	-	20.6	33	28.6
事業費 計		8,249	2,552	4,082	4,082
財源内訳					
	ア 国				
	イ 県				
	ウ 地方債				
	エ その他				
	オ 一般	8,249	2,552	4,082	4,082

事業費を国、県、地方債、その他、一般財源に分けて記載しています。

活動指標及び成果指標の状況と成果の向上余地について記載しています。

事務事業を進める上での方向性や市としての考え方を記載しています。

実施取組方針の実施結果を記載しています。

R03年度実績の評価

【活動指標の状況】
順調
【成果指標の状況】
低下
【成果向上余地】
余地が中程度

(状況) 成果指標Cについては、4.5ポイント減少している。成果指標Dについては、8.0ポイント増加している。
 (原因) 成果指標Cについては、「意識して進めている」割合のみを比較するとR2年度に比べて減少しているが、「意識しているが、進められていない」と答えた割合が増加している。「意識している」点においては、R3年度が93%、R2年度が92.2%であり、0.8ポイント増加していることから、研修の成果も出ている。今後は「実行できない」理由を調査し、実行できるようにすることが課題である。成果指標Dについては、コロナ禍であっても方法を見直すことにより成果向上した事業が増えたことが原因である。

R03年度実施取組方針の実績評価

R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
●職員が制度理解を深めるよう研修を充実します。		
R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	○
・各自の都合に合わせて受講できる動画研修を実施した。また、職務に応じた講義内容に見直し、制度の理解促進を図った。		

成果指標の状況に関する分析結果を記載しています。